

令和3年度 ラストマイル自動運転実証実験の結果等について

1 実証実験概要

ゆっくりカート、ゆっくりミニバスを用いた実証実験を実施。

- (1) 実験期間 令和3年6月21日(月)～8月27日(金)
- (2) 運行時間 午前9時～午後4時(正午～午後1時を除く)
- (3) 対象者 石尾台にお住まいの方
- (4) 利用料金 無料
- (5) 利用方法
 - ・ゆっくりカート…専用電話番号に電話
 - ・ゆっくりミニバス…決められた停留所で乗降
- (6) 変更点
 - ・ゆっくりカート…自宅前でも乗降可能に
 - ・ゆっくりミニバス…初めて地域住民に乗車体験



2 実証実験結果

(1) 利用者数等

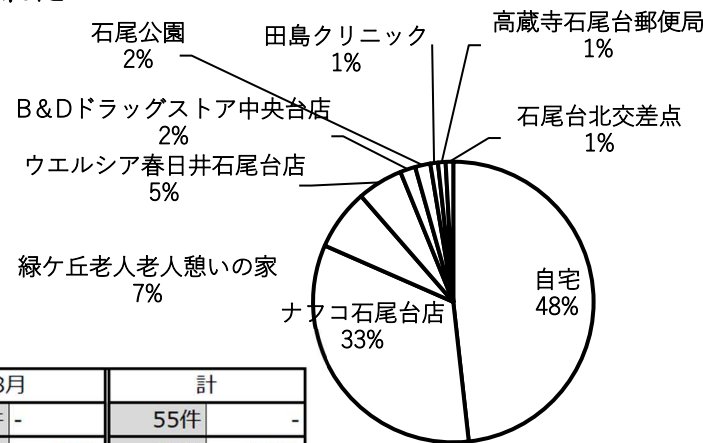
	期間(日)	サービス提供回数(回)	総乗車数(人)
R3.6-8 ゆっくりカート実証実験	42	140	38
R3.6-8 ゆっくりミニバス実証実験	42	223	-
(参考) R2.11 ゆっくり自動運転実証実験	18	70	50
(参考) R2.2 ゆっくり自動運転実証実験	10	39	37
(参考) R1.11 ゆっくりカート実証実験(手動)	14	108	73

⇒ゆっくりカートは、過年度と比較して同一ユーザーの利用が多い

⇒定時定路線型のゆっくりミニバスも多く利用された

(2) 利用動向

- ・自宅やナフコへの利用が多い
- ・「不安なく乗車できた」声多数

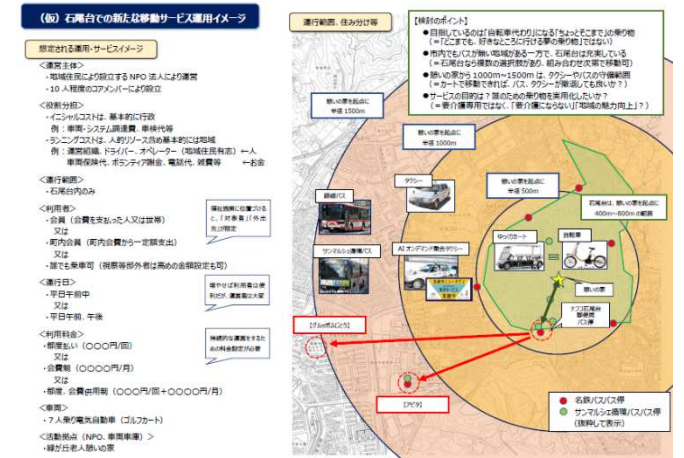


■行先の施設(予約件数)

	6月	7月	8月	計
0 自宅	5件 -	18件 -	32件 -	55件 -
1 ナフコ	3件 50%	14件 64%	21件 68%	38件 64%
2 緑ヶ丘老人憩いの家		3件 14%	5件 16%	8件 14%
3 ウエルシア	1件 17%	2件 9%	3件 10%	6件 10%
4 田島クリニック			1件 3%	1件 2%
5 B&D	1件 17%		1件 3%	2件 3%
6 石尾公園	1件 17%	1件 5%		2件 3%
7 石尾台郵便局		1件 5%		1件 2%
8 石尾台北交差点		1件 5%		1件 2%
計	11件 -	40件 -	63件 -	114件 -

3 石尾台での新たな移動サービス検討会

- (1) 目的 「地域にとって必要な移動サービスの検討」「地域・行政・事業者で担う役割の整理」「移動サービスの運営組織(NPO等)の設立」などを目的に設立
- (2) 構成 町内会・自治会、地区社会福祉協議会、老人クラブ、民生委員等
- (3) 会議 令和2年11月以降、月1回程度開催



4 次回実証実験について

- ・利用に対しての不安なく、一定の利用ニーズ有。
- ・地形的ハンディから Door to Door の移動ができる「オンデマンド型」は必要だが、利用しやすい工夫も必要。
- ⇒1台の車両でオンデマンド型を運行しながら、「即時予約」や「手上げ乗車」も認める運用

(実証実験概要)

- (1) 実験期間 令和4年1月24日(月)～3月18日(金)
- (2) 車両タイプ カート1台(定員2名)
- (3) 運行方法 オンデマンド型
- (4) 利用方法
 - ① 電話連絡による即時呼出、事前予約
 - ② 待機中等で手上げ乗車(予約不要)
- (5) その他
 - ・運営組織候補の住民と連携して、町内会単位で体験乗車、説明会を開催
 - ・石尾台小学校と連携して座学、車両デモによる授業を実施

5 今後の方向性

- ・年度内に地域検討会内で地元・行政・事業者間の役割分担やランニングスキームを整理
- ・ゴルフカートによる台内のラストマイル移動サービスを担う運営組織(NPO等)の設立手続を地元とともに進める
- ・令和4年度は、地元による手動運転と自動運転を組み合わせた試験運行

令和3年度 AI オンデマンド乗合サービス実証実験の結果等について

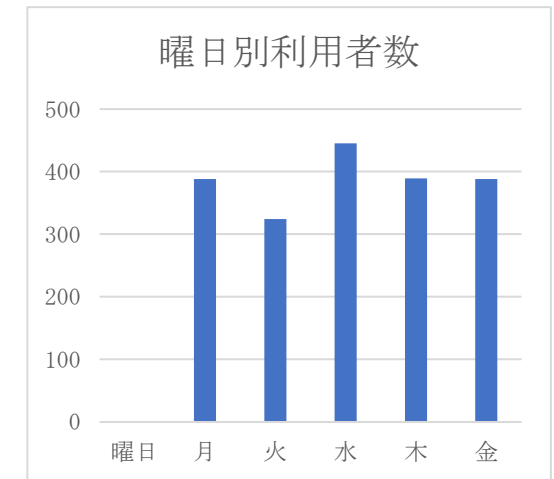
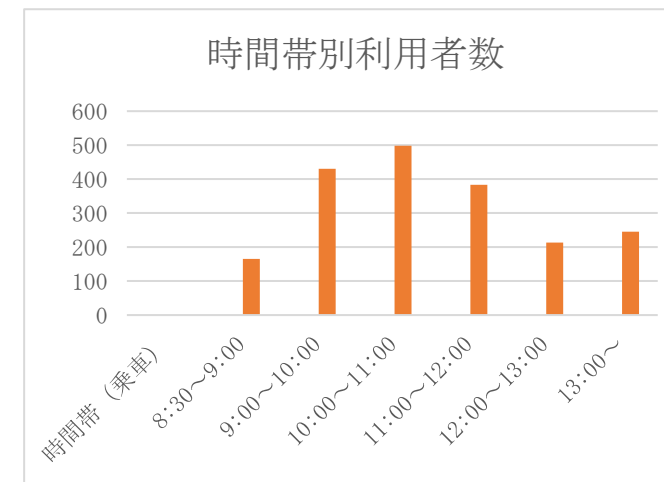
1 実証実験概要

タクシー車両を用いた乗合実証実験を実施。

- (1) 実施期間 令和3年6月14日(月)～令和4年3月31日(木)
※土日祝日、12月29日～1月3日を除く
- (2) 運行時間 午前8時30分～午後2時
- (3) 対象者 誰でも利用可能
- (4) 利用料金
 - ・初乗 400円/人、最大料金 1,000円
 - ・通常のタクシー料金の約5割引き
 - ・協賛事業者での乗降は100円引き
- (5) 利用方法 専用サイト又は電話で呼出
- (6) 変更点
 - 協賛施設の拡大(2事業者→7事業者)
 - 最大料金の設定(上限1,000円)
 - 利用者定着に資する長期間運行(約5か月→約10か月)



・病院利用が多い



2 実証実験結果(中間)

(1) 利用者数等

(12月16日時点)

	配車数(回)	乗車人数(人)	1日あたり乗車数(人)	利用者数(人)	乗合率(%) (乗車人数/配車数)
6月	76	84	6.5	24	111
7月	161	177	8.9	43	110
8月	217	264	12.6	67	122
9月	188	225	12.5	59	120
10月	194	203	9.7	44	105
11月	218	223	10.7	43	102
12月	111	114	9.5	31	103
合計	836	953	10.0	142 ※重複除く	114

- ・1日あたりの平均乗車数 10人/日
- ・1日あたりの平均配車数 8.8回/日
- ・1人あたりの平均支払金額 588円/人

(参考 令和2年度実証実験結果 令和2年10月5日～令和3年2月26日)

	配車数(回)	乗車人数(人)	1日あたり乗車数(人)	利用者数(人)	乗合率(%) (乗車人数/配車数)
令和2年度	386	435	4.5	81	112

(2) 利用動向

	目的地	乗車件数	出発地	乗車件数
1	徳洲会総合病院	215件	徳洲会総合病院	84件
2	東海記念病院	147件	東海記念病院	76件
3	なかひがし整形外科皮フ科	65件	なかひがし整形外科皮フ科	69件
4	むらた鍼灸院	55件	A氏個人宅	54件
5	アピタ(地下駐車場)	50件	むらた鍼灸院	53件

3 実証実験フェーズ2について

- ・長期実証により、固定利用者もある程度定着。
- ・病院連携が好評、利用者は昨対比2倍以上。
- ・現在の実績では事業採算性の確保は難しいが、病院等連携による資金確保に向けた検討実施。
⇒病院等連携を拡大、将来的には施設送迎車の機能も担えるサービスを目指す。
ニュータウン近接地域の住民ニーズや、病院等連携を進めるため、運行エリア拡大。

(実証実験(フェーズ2)概要)

- (1) 実験期間 令和4年2月1日(火)～3月31日(木)
- (2) 車両タイプ タクシー車両(1台借上、1台併用)
- (3) 運行方法 オンデマンド型
- (4) 利用方法 専用サイト又は電話で呼び出し
- (5) 運行範囲 ニュータウン及びその周辺(エリア1)、神屋地区(エリア2)
※エリア間の乗り越し不可
- (6) その他 協賛連携病院拡大(6事業者→8事業者)
※ユニクロ高蔵寺センター店は～8月末で終了

4 今後の方向性

- ・域内事業者(病院、商業等)の意向を勘案しながら、地域経済が循環する取組として整理
- ・令和4年度は施設送迎車機能付与に資する連携を深化
- ・令和4年4月1日以降も継続して事業を実施(試験運行)

高蔵寺ニュータウン内路線バス乗り放題 1 日乗車券の実証実験について

1 概要

2021 年 1 月に策定した「春日井市地域公共交通計画」においては、公共交通に関する多様な主体が一体となった公共交通サービスの実現を目指すこととしており、交通手段間のシームレスな乗継ぎについても取組を進めていくことと明示している。

このことから、公共交通全体の更なる利用促進、利用者の利便性向上、及び往路復路における異なる選択肢の提示といった乗換ニーズの把握などを検証するため、高蔵寺ニュータウン内及び周辺(以下「対象地域」という。)の全ての路線バス(名鉄バス、サンマルシェ循環バス、かすがいシティバス)が乗り放題となる 1 日乗車券を期間限定で販売するもの。

なお、本実証実験では、試験的に対象地域をフィールドに実施し、事業実施に際しての課題抽出、効果検証などを関係者との協働により実施する。

2 乗車券名称

高蔵寺 1 DAY フリーパス

3 利用可能バス停

- (1) 名鉄バス
 - ・高蔵寺駅発着路線 春日井市内のバス停のみ
 - ・勝川駅～藤山台南線 出川～藤山台南間のバス停のみ
 - ・勝川駅～県医療療育総合センター線
出川～県医療療育総合センター間のバス停のみ
- (2) サンマルシェ循環バス
 - ・藤山台ルート、石尾台ルート 全てのバス停
- (3) かすがいシティバス
 - ・東北部線 高蔵寺駅～中部大学北のバス停のみ

4 対象者

誰でも購入、利用可能(1 度に複数枚購入可能)

5 実証実験期間

令和 4 年 3 月 1 日(火)～同年 3 月 31 日(木)

6 販売期間

令和 4 年 2 月 21 日(月)～同年 3 月 31 日(木)
※ただし、販売可能日は販売場所の営業日に準じる

7 料金

大人 700 円

小人(小学生) 350 円

※高齢者、障がい者、運転免許自主返納者、妊婦、未就学児等その他の運賃設定はありません。

8 印刷予定枚数

大人 3,000 枚

小人(小学生) 1,000 枚

9 利用方法

(1) 乗車券の利用する日を、購入者等がコイン等で削る

(2) 乗車日を削った乗車券を運転手に提示

※対象地域内から対象地域外に移動する場合は、対象地域の境界となるバス停から目的のバス停までの運賃が別に必要。また対象地域外から対象地域内に移動する場合も、乗車バス停から対象地域の境界となるバス停までの運賃が別に必要。(支払いは現金のみ)

10 運行事業者

(1) 名鉄バス：名鉄バス株式会社

(2) サンマルシェ循環バス：名鉄バス株式会社

(3) かすがいシティバス：名鉄バス株式会社

11 販売場所

バス車内(名鉄バス、サンマルシェ循環バス、かすがいシティバス)、高蔵寺インフォメーション、名鉄バス春日井営業所、サンマルシェ南館 2 階インフォメーション

12 周知方法

対象地域に対する全戸チラシ配付、バス車内等販売場所におけるチラシ設置、その他各公共施設におけるチラシ設置等

13 乗車券イメージ



(参考) 一宮おでかけバス手形 出典：名鉄バス